





- 注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。  
 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。  
 注3. ◎印は端子台、⊕は中継コネクタ、⊖は基板差込みコネクタを示します。  
 注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。  
 注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。  
 注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しなが取り外してください。取付後は確実にロックがかかっていることを確認してください。  
 注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV, CVSまたはこれらに相当するもの 単線: φ0.65mm~φ1.2mm 撚線: 0.5mm <sup>2</sup> ~1.25mm <sup>2</sup>
信号線配線距離	外部出力: MAX100m 外部入力: MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注11)(注13)	ON/OFF指令を出すことができます。	ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 (ハルス通電時間) (ハルス間隔)
除湿(注11)(注13)	圧縮機回転数をアップします。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) (無電圧の場合) 接点 閉: 除湿 ON 接点 開: 除湿 OFF
レベル発停(注8)(注11)	ON/OFF指令を出すことができます。	遠方/手元 ON OFF リモコン 運転/停止はできません 運転操作ができます レベル(無電圧a接点) レベル ON 運転 運転/停止はできません レベル OFF 停止 運転/停止はできません
デマンド(注11)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

- 注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。  
 ・パルス発停用スイッチ: M制御遠方表示キットに接続してください。  
 ・レベル発停用スイッチ: 遠方発停用アダプターに接続してください。  
 注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。  
 送風機状態出力: SW1-5 OFF(工場出荷時設定)  
 サーモON状態出力: SW1-5 ON  
 注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能致しません。  
 別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。  
 注11. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。  
 注12. 高静圧モーターを使用する場合は、インバーター基板のCNTYPにモーター識別抵抗を接続してください。また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。  
 注13. 除湿運転設定を有効(機能設定No.163 設定値3)にすることで除湿入力となります。この場合、パルス発停は使用できません。

記号説明

記号	名称
C016~C018, C020	コンデンサ(インバーター主回路)
CT-1, CT-2	電流センサー
CN24	コネクタ 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
L1~L5	表示ランプ
LCD	液晶表示器
LEV	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
R, B.	リモートコントローラーボード
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ベアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TH21	吸込み温度検出用サーミスター
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
X1	電磁継電器 インバーター基板用
X001~X003	インバーター主回路
Z26	機能設定素子
Z27	モーター識別抵抗

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。  
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置きダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P280DMJ3
	2024-07-09		
R 度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C28U
	REV.	PAGE	
	*	1/1	

PFAV-P・CM-E(-F)、PFAV-RP・CM-E、PFAV-P・WCM-E、PFT-P・CM-E形  
PFAV-P・(V)DM-E(1)(-F)、PFT-P・DM-E(1)  
PFAV-P・(V)DMJ1(-F)形、PFAV-XP・(V)DMJ形  
PFAV-P・DME3(-F)形、PFT-P・DME3形、PFAV-P・DMJ3(-F)形  
**防食仕様説明書**

適用: この仕様書は、次の環境条件に設備用パッケージエアコンを据付ける場合に適用します。

- 適用機種: PFAV-P140・224・280・450・560・670・800CM-E  
PFAV-P167・265・335・530・670・1000CM-E-F  
PFT-P125・200・250・400・500CM-E  
PFAV-RP224・280・450・560・670・800CM-E  
PFAV-P224・280・450・560・670・800WCM-E  
PFAV-P140・224・280・450・560・670・800(V)DM-E  
PFAV-P224・280・450・560・670・800DM-E1  
PFAV-P167・265・335・530・670・1000(V)DM-E-F  
PFAV-P265・335・530・670・1000DM-E1-F  
PFT-P140・224・280・450・560・670・800DM-E  
PFT-P224・280・450・560・670・800DM-E1  
PFAV-P80・140・224・280・450・560(V)DMJ1  
PFAV-P167・265・335・530・670(V)DMJ1-F  
PFAV-XP224・280・450・560(V)DMJ  
PFAV-P224・280・450・560DME3  
PFAV-P265・335・530・670DME3-F  
PFT-P224・280・450・560DME3  
PFAV-P224・280・450・560DMJ3  
PFAV-P265・335・530・670DMJ3-F

適 用	目 的
硫黄系ガス雰囲気等のある地域 1. 化学・薬品工場 2. 工場、学校等の実験室で硫黄系薬品を使用する場所 3. 都市公害地 (車の排ガスの影響のある場所)	1. 銅管のろう付に用いたろう材のリンが浸されるのを防止 2. アルミフィン腐食防止

—留意事項—

防食仕様機を使用した場合でも腐食・発錆に対して万全でなく、設備用パッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

- 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をしてください。
- 機器の状態を定期的に点検してください。  
(必要に応じて再防錆処置や、部品交換等を実施してください。)

【室内ユニット】

部 品 名	素 材	標 準	防 食	表 面 処 理
パネル(前面・側面)	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	アクリル樹脂粉体焼付塗装
パネル(後面)	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	クロメート被膜処理
空 気 側 熱 交 換 器	アルミニウム板(フィン部)	○		シリケート皮膜処理(標準処理済品)
ヘッダ・Uヘッドろう付部	りん 銅 ろう	○	○	素地のまま
			○	アミノアルキド樹脂塗装
分 配 器	黄 銅	○		素地のまま
			○	アミノアルキド樹脂塗装
配管ろう付部	りん 銅 ろう	○		素地のまま
			○	エポキシ樹脂塗装
送 風 機(羽根)	ポリプロピレン樹脂		○	素地のまま (*1)
	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	クロメート被膜処理 (*2)(*3)
送風機(ケーシング)	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	クロメート被膜処理
ドレンパン(冷却器用)	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	エポキシウレタン系エナメル樹脂 ノントールエポキシ樹脂塗装 (*1)(*2)
			○	ポリエステル樹脂粉体焼付塗装 (*3)

注. 防食仕様のみ対応となります。

- \*1: 適用機種(標準仕様時) PFAV-P560CM-E以下, PFAV-P560(V)DM-E(1)以下  
, PFAV-P670CM-E-F以下, PFAV-P670(V)DM-E(1)-F以下, PFAV-RP560CM-E以下  
, PFAV-P560WCM-E以下, PFT-P250CM-E以下, PFT-P280DM-E(1)以下  
, PFAV-P560DME3以下, PFAV-P670DME3-F以下, PFT-P280DME3以下  
(公共建築工事標準仕様及び準拠仕様時) PFAV-P280CM-E以下  
, PFAV-P280(V)DM-E(1)以下, PFAV-P335CM-E-F以下, PFAV-P335(V)DM-E(1)-F以下  
, PFAV-RP280CM-E以下, PFAV-P280WCM-E以下, PFT-P250CM-E以下, PFT-P280DM-E(1)以下  
, PFAV-P280DME3以下, PFAV-P335DME3-F以下, PFT-P280DME3以下
- \*2: 適用機種(標準仕様時) PFAV-P670CM-E以上, PFAV-P670(V)DM-E(1)以上  
, PFAV-P1000CM-E-F以上, PFAV-P1000(V)DM-E(1)-F以上, PFAV-RP670CM-E以上  
, PFAV-P670WCM-E以上, PFT-P400CM-E以上, PFT-P450DM-E(1)以上  
, PFT-P450DME3以上  
(公共建築工事標準仕様及び準拠仕様時) PFAV-P450CM-E以上  
, PFAV-P450(V)DM-E(1)以上, PFAV-P530CM-E-F以上, PFAV-P530(V)DM-E(1)-F以上  
, PFAV-RP450CM-E以上, PFAV-P450WCM-E以上, PFT-P400CM-E以上, PFT-P450DM-E(1)以上  
, PFAV-P450DME3以上, PFAV-P530DME3-F以上, PFT-P450DME3以上
- \*3: 適用機種 PFAV-P\*\*\* (V)DMJ1(-F), PFAV-XP\*\*\* (V)DMJ, PFAV-P\*\*\*DMJ3(-F)

三菱電機株式会社	WYNB0-6146	作成日: 2007-06-07	副番: P
----------	------------	-----------------	-------